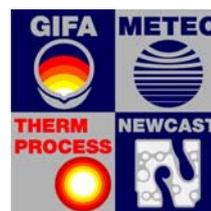


MDJ プレスリリース

GIFA/METEC/THERMPROCESS/NEWCAST 2011

ファイナルレポート



出展者・ビジター数ともに過去最高を記録して開催

鑄造や金属加工に関する4つの専門メッセ、GIFA/METEC/THERMPROCESS/NEWCASTは関連業界における最適なビジネスの場として、デュッセルドルフでの5日間の会期を終えた。4年に一度の今回のメッセでは出展者及びビジターが新しい記録を更新した。日本の16社を含む1,958の出展者（前回1,754社）が世界中から参加し、83カ国から79,000名のビジター（前回78,041名）を会場へ迎えた。日本からのビジターは低調な景気や地震・原発事故の影響など厳しい状況ではあったが約480名を数えた。この結果によりGIFA/METEC/THERMPROCESS/NEWCASTが、業界における先導的なメッセであることが改めて確認された。

特に海外出展者・ビジターが占める高い比率から、同メッセのグローバル性を示した。インドの出展者数は前回の15社から80社へと5倍以上増加し、中国にいたっては同25社から301社へと驚くべき増加を示した。海外からのビジターの割合は54%と、前回のデータを上回り、特にインド、イタリア、フランス、オーストリア及びアメリカからのデュッセルドルフへの来訪



者が多かった。また、ほとんどのビジターが今回のメッセに満足（98%）と回答し、メッセ訪問の目的が達成された（97%）とも回答、遠路デュッセルドルフへの訪問を評価した。特に注目されるべき点は決定権を持つマネジメントクラスからの専門家の参加者数だ。約80%に及ぶビジターは今後2年間の投資を前向きに検討しており、その大部分がGIFA/METEC/THERMPROCESS/NEWCASTが対象とされる。そうした中、具体的な商談取引が“The Bright World of Metals”をスローガンの下に開催された4つのメッセの会期中に成立した。例えば出展者であるドイツの鑄造機械メーカーはウズベクの鉄道会社から5,400万USドルでの受注。ドルトムントを拠点とする工業炉メーカーは世界最強と自負する溶解炉の商談がインドの製鉄企業とまとまったと報告。

国際的な傾向と意思決定者の参加割合、この2つがメッセ成功の重要な指標となる。

「メッセは適切な時間、場所で開催され、多くの業界関係者にご参加いただき成功するこ

とができました。5日間、会場ホールにお集まりいただいた海外ビジターの皆さんを丁重にお迎えすることもできました」とメッセ・デュッセルドルフ取締役のシェーファーは述べている。

また以下は鑄造、金属加工、そして熱処理技術の関連工業団体及び出展者からの今回のメッセに関するコメントだが、多くは専門性及び質の高いビジターへの評価だった。

「弊社ブースには「購入したい」という具体的なオファーを希望する多数の海外ビジターからの訪問を受けました。雰囲気も素晴らしかった」－*Oskar Frech GmbH*－

「私たちは特に世界中から訪問してくれた顧客との実のある会話に満足しています。今回の出展を通じて得た新たなコンタクトや案件のフォローをして、ビジネス関係を強化してゆきます」－*SMS Siemag AG*－

「THERMPROCESS は国際的に熱処理技術に関する注目すべき場です。弊社のブースに多数の来場者をお迎えし、新たなコンタクトを作ることができましたが、特にインドからは多数の来場者を得ることができ、満足しています」－*LOI Thermprocess GmbH*－

「金融危機克服後の今回の開催は、鑄造や金属加工分野でのグローバルなミーティングポイントの場として、このメッセは機能していると再認識しました。また、商談取引を準備し、まとめあげる場としても役立ちますし、現在のトレンドについて非常に高いレベルでの議論をすることができました。最先端技術への投資は会員企業へ行われる予定です」
－*VDMA (ドイツ機械工業連盟)*－

「今回の GIFA、NEWCAST では、鑄造業界が国際的な見地から代替製造プロセスの競争力が広いベースで行われていることを確認しました」－*ドイツ鑄造協会*－

日本からは日本鑄造協会、日本ダイカスト協会や花王クエーカー社などがツアーを組み、総勢 480 名を越える業界関係者が GIFA/METEC/THERMPROCESS/NEWCAST を視察した。メッセ・デュッセルドルフ・ジャパンでもツアーを実施した。以下は今回の地震による大津波で工場が被害を受けた状況下で参加した宮城県岩沼市の株式会社アルテックスのコメント。

「大変な状況での新年度幕開けとなりましたが、皆様のおかげをもちまして何とか通常操業に戻ることができ、普通であることのありがたさを痛感する毎日です。ドイツでの経験は、技術的にも、また現在の世界における日本の立ち位置を確認するうえでも、大変良い

経験となりました。今後は私に続く若い人たちにも、そういった経験をさせていかなければいけないと痛感しました」

次回の GIFA/METEC/THERMPROCESS/NEWCAST は 2015 年・夏にデュッセルドルフで開催予定。

株メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

担当：服部

〒104-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1

ニューオータニガーデンコート 7 F

Tel.03-5210-9951 Fax.03-5210-9959

mdj@messe-dus.co.jp

www.messe-dus.co.jp